

2人の真価が試されるのは、お互いに忙しくなったとき。

遠距離恋愛では、忙しくなって、連絡がおろそかになることがあります。

たとえば仕事の繁忙期では、残業が多くなり、恋人と連絡やデートが難しくなるでしょう。

その忙しい状況が一方だけならまだいいのですが、偶然2人とも忙しくなることがあります。

2人とも忙しくなれば、連絡もデートもする余裕がありません。

ほぼ連絡が途切れた状態になってしまうのです。

しかし、いくら忙しくても、完全に連絡が途切れた状態になるのはよくありません。

連絡が途切れると、愛も途切れます。

連絡しないことが普通になり、恋愛感情まで消えてしまう可能性があります。

お互いに忙しいときこそ、協力関係を意識しましょう。

お互いに忙しくても「連絡できない無理」と弱音を吐かず、一緒に頑張ろうという気持ちが大切です。

どんなに忙しくても、メール1通くらいはできるはずです。

メールなら、時間の空いたときに確認や返信ができます。

2人が歩み寄って協力すれば、忙しくても、最低限の連絡だけは維持できるはずです。

事情があつて、どうしても連絡を中断したければ、あらかじめ期間を設けておくのが鉄則です。

期間を設けずにお互いの連絡が途絶えると、だらだら長引き、そのまま連絡しない関係になってしまいます。

期間を設けておけば、最低限のつながりだけ配慮できるでしょう。



お互いに忙しいから、連絡しないのか。

お互いに忙しくても、連絡を続けるのか。

お互いに忙しくなったときこそ、2人の真価が試されます。

遠距離恋愛を乗り越えるコツ その29

お互いに忙しいときこそ「2人の真価が試される」と考え、協力関係を意識する。